

TOSHIBA

製品カタログ 2004-8

スモールエントリーIAサーバ

MAGNIA LiTE 31S

クラスを超えた信頼性と運用性。

小規模ネットワークなどのニーズに
優れたコストパフォーマンスで応える、
スモールエントリーサーバです。



Intel® Pentium®4プロセッサ

3.06GHzに対応

高性能CPU Intel® Pentium®4プロセッサ
2AGHz / 2.80GHz / 3.06GHzを搭載。

オンボード IDE-RAID 搭載

可用性の高いディスクシステムを低コストで実現可能。

IDEディスクのホットプラグに対応 (オプション)

IDE-RAIDとホットプラグの組み合わせにより、
クラスを超えた信頼性と運用性を提供。



信頼をあなたに、
Intel Inside®

CPU Intel® Pentium®4 プロセッサ 3.06GHzに対応。

Intel® NetBurst™マイクロアーキテクチャなどの技術により、優れた処理能力を発揮するIntel® Pentium®4 プロセッサ 2AGHz/2.80GHz/3.06GHzを採用しました。3.06GHzではハイパースレディングテクノロジーに対応し、マルチスレッド処理で優れたパフォーマンスを可能にします。ファイル/プリントサーバ、メールサーバなど、ワークグループの情報共有や情報発信に最適です。コストパフォーマンスに優れた高性能サーバを手軽に導入できます。



オンボード搭載のRAIDコントローラ

オンボードのIDE-RAIDを採用することによりローコストで手軽にディスクのミラーリングが可能です。また、オプションのRAIDコントローラIBの追加によりIDEディスク装置を使ったRAID5ディスクアレイシステムが構築可能です。



IDEディスクのホットプラグに対応

オプション選択により、最大4台までのHDDに対応したホットプラグ対応IDE-RAIDシステムを構築することができます。クラスを上回る可用性をローコストで提供します。



最新チップセットの採用と

PC2100対応 DDR SDRAMメモリに対応

高速データ転送 (FSB533MHz) を実現する、Intel® 845Eチップセットを採用。また、メモリエラーの自動検出/訂正機能を持つECC付きのメインメモリはPC2100対応 DDR SDRAMを採用し、最大2GBまで拡張が可能です。

十分なディスク容量を確保

コンパクトな筐体内に内蔵HDDを4台まで搭載可能 (IDE HDDの場合:最大480GB、SCSI HDDの場合:最大292GB) で、十分なディスク容量の確保を可能にします。

サーバ監視ソフト「HarnessEye/web」標準添付

Webブラウザ上でサーバの運用状況を遠隔監視。ハードウェア構成情報が表示できるとともに、システム管理者への障害通知や「S.M.A.R.T」によるHDDの障害予告も可能です。

サーバ設定支援ソフト「SetupInstructor」標準添付

ネットワークOS (Windows® 2000 Server/Windows Server™ 2003) のインストールを、対話形式で行うサーバ設定支援ソフトを標準添付。セッ

トアップの手間を軽減しています。また、同様の環境を容易に作成できるので、複数サーバへの設定も容易に行えます。

Windows® 2000 Server/Windows Server™ 2003 /Windows® Small Business Server 2003 /Linuxに対応

Windows® 2000 Server/Windows Server™ 2003/Windows® Small Business Server 2003プレインストールモデルを用意し、Linuxもサポートしています。

■MAGNIA LITE 31 S 仕様

機種名		MAGNIA LITE 31 S	
CPU	メインプロセッサ	Pentium®4 プロセッサ 2AGHz (FSB:400MHz) / Pentium®4 プロセッサ 2.80GHz (FSB:533MHz) / Pentium®4 プロセッサ 3.06GHz (FSB:533MHz)	
	プロセッサ数 (最大)	1	
	セカンドキャッシュ	512KB / CPU	
	チップセット	Intel® 845E	
	メインメモリ	2GB (1GB×2)	
	増設単位	128MB / 256MB / 512MB / 1GB	
補助記憶装置	HDD	最大 (本体内蔵)	
		増設HDD (インタフェース)	IDE-HDD使用時:480GB (120GB×4台) (*1)、SCSI-HDD使用時:292GB (73GB×4台) (*1)
		増設HDD (インタフェース)	IDE-HDD:40GB/80GB/120GB (UltraDMA/100)、SCSI-HDD:36GB/73GB (Ultra320 SCSI)
	FDD	標準	
	ホットプラグ	IDEホットプラグ対応 (オプション)	
	RAID対応	標準	
	CD-ROM装置	標準	
	キーボード	48倍速×1	
	マウス	(日本語109型)×1 (PS/2)×1	
	LANインタフェース	100BASE-TX / 10BASE-T Ethernet オンボード標準搭載 (WOLオプション対応) (*3)	
	表示機能	ビデオRAM	
	I/Oポート	シリアルポート	
		パラレルポート	
		マウスポート	
		キーボードポート	
		RGBインタフェース	
		USBポート (USB1.1)	
	デバイスベイ	5.25型	
		3.5型	
	I/Oスロット	PCI (32bit/33MHz)	
	東芝ユーティリティ	サーバ簡易設定ツール SetupInstructor、サーバ管理ツール HarnessEye / web	
	プレインストール (*8)	Microsoft® Windows® 2000 Server (SP4) (5CAL)、Microsoft® Windows Server™ 2003 (5CAL)、Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 Standard Edition (5CAL)	
	電源	AC100V 50/60Hz	
	消費電力 (最大)	330W	
	本体エネルギー消費効率 [K区分] (*9)	0.015W/MTOPS (Pentium®4 プロセッサ 2AGHz)、0.016W/MTOPS (Pentium®4 プロセッサ 2.80GHz)、0.016W/MTOPS (Pentium®4 プロセッサ 3.06GHz)	
	磁気ディスクエネルギー消費効率 [区分] (*10)	IDE-HDD : 0.17W/GB [B] (40GB, 7,200rpm)、0.10W/GB [B] (80GB, 7,200rpm)、0.079W/GB [B] (120GB, 7,200rpm) / SCSI-HDD : 0.19W/GB [B] (36GB, 10,000rpm)、0.11W/GB [B] (73GB, 10,000rpm)	
	環境条件	温度:10℃~35℃、湿度:30%~80%	
	本体寸法 (mm)	幅:190、奥行き:492、高さ:450	
	本体質量 (最大)	18.5kg	
	対応OS	Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition、Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 Standard Edition、TurboLinux Server (*11)	

構成に関する条件は、「ハードウェア構成ガイド」をご参照ください。
 HDDの容量は、1GBを10億バイトで算出しています。
 (*1) 磁気ディスク装置を3台以上内蔵する場合には、5.25型デバイスベイを使用して接続します。
 (*2) Linuxを使用する場合、オプションのRAIDコントローラをご使用ください。
 (*3) WOL (Wake On LAN) : LAN経由でサーバの電源をONにする機能です。
 (*4) 2チャンネルのうち1チャンネルは標準搭載、1チャンネルはオプション対応です。
 (*5) USBポートはUSB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。
 (*6) ホットプラグオプション利用時5.25型ベイをホットプラグレージが3つ占有します。 (*7) ホットプラグオプション利用時3.5型ベイが1つ利用可能です。
 (*8) OSがプレインストールされないモデルもご用意できます。また、プレインストールは1モデルにつき1OSとなります。
 (*9) 本体エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。
 (*10) 磁気ディスクエネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。
 (*11) Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページをご確認ください。詳細については担当営業までお問合せください。

- Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- Intel、Intel Insideロゴ、Pentium、Intel NetBurstは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
- LinuxはLinux Torvalds氏の商標です。 ● MAGNIA、MAGNIA LITE、HarnessEye、SetupInstructorは、株式会社東芝の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- TurboLinuxおよびターボリナックスは、ターボリナックス株式会社の商標または登録商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- 本カタログに掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。



商品情報ホームページ
<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>



正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。

TOSHIBA
 株式会社 **東芝** PC&ネットワーク社
 サーバ・ネットワーク事業部
 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1
 TEL: (03) 3457-3019
 Email: pcserver@ieg.toshiba.co.jp

●資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。 ●本カタログに掲載の商品の価格には、据付調整費、使用済み商品のお引取り費等は含まれておりません。 PS017©040805(10)Q

東芝は、Microsoft® Windows Server™ 2003を積極的にサポートして参ります。